

交 流 通 信

【国内外との交流・多文化共生】

渥美農業高等学校 国際交流推進功労者表彰を受賞

●地域に根ざした国際交流を推進し受賞

愛知県立渥美農業高等学校が、公益財団法人愛知県国際交流協会から、平成23年度国際交流推進功労者表彰を受賞しました。農業高校の特性を活かした交流事業が、学校だけ



▲表彰式の様子(11/9㊦)

にとどまらず、地域に根ざした国際交流の推進・相互の国際理解に貢献していると評価されたものです。

この表彰は、多年にわたり県内の国際交流の推進に尽力し、その功績の顕著な個人または団体を対象に毎年行われ、これまでに田原市では、個人表彰として2名、団体表彰として1団体が受賞しています。



▲ウェラントカレッジの生徒・教師が田原市を訪問。議場にて記念撮影(11/10㊦)

●農業学校同士の姉妹校交流

渥美農業高校は、国際化に対応できる人材育成を目指し、オランダの農業学校ウェラントカレッジと平成9年1月に姉妹校提携。翌年から生徒の相互訪問が始まりました。生徒たちは訪問先でホームステイし、学校生活と家庭生活を体験。また、農家で実習を行うなど、農業について学びながら地元の人たちとも交流を図っています。

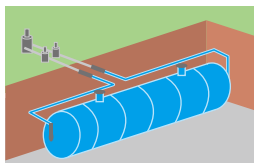


▲ウェラントカレッジでのフラワーデザイン体験(6/13㊦)

農業が盛んなオランダ。その国内で最大級を誇る農業学校との姉妹校交流は、担い手の国際感覚を育み、田原市の農業をさらに発展させてくれるでしょう。

▶広報秘書課 ☎ 22局0138

災害時に水道が使えなくなっても、飲料用水を確保しておくことができる貯水槽のことです。震度7の激震にも耐えられます。普段は水道管に接続し、その一部として機能しています。災害が発生すると、水道管との接続部分が自動的に遮断され、貯水槽になります。貯水槽内の水は、災害発生直前まで常に流れているので、消火だけでなく飲料用にも利用できます。



▲飲料水兼用耐震性貯水槽

こ んにちは、けんちゃんです。災害時に飲料水を確保するための施設として配水池(10か所)と飲料水兼用耐震性貯水槽(11か所)があります。また、防災倉庫にもペットボトルを備蓄しています。今回は、飲料水兼用耐震性貯水槽についてご紹介します。

- ◆設置場所(容量)
- ・童浦市民館駐車場(60t)
 - ・田原中学校運動場(100t)
 - ・田原福祉センター駐車場(60t)
 - ・セントファール裏(60t)
 - ・中部市民館駐車場(60t)
 - ・神戸市民館裏(60t)
 - ・赤羽根市民館駐車場(60t)
 - ・泉小学校運動場(60t)
 - ・旧福江市民館駐車場(60t)
 - ・中山市民館駐車場(100t)
 - ・堀切市民館駐車場(60t)

◆家庭でも最低3日分の備蓄を

災害時、市民の皆さんへ十分な飲料水を確保できますが、被害状況などにより給水活動を行うまでに時間がかかる場合があります。家庭でも最低3日分の飲料水

(ひとり1日3

リットル)と食料などを備えておきましょう。

▼防災対策課 ☎ 23局3548



みんなで取り組む防災・減災
けんちゃん
防災知恵袋
災害時の飲料水の確保

8

